

戦略経営論

担当者 小川 正博

開講時期 前期

単 位 2

●講義の概要

どの業界でどのような製品・サービスを提供するか、そのためにどのように資源を配分するかなどの選択をすることが戦略である。変化する環境のなかで、顧客は何を求めているか、どうすれば価値を創造できるか、競合企業はどのように行動するかを把握して、競争優性のある適切な戦略に基づいた経営を行わないと、企業は利益を確保できない。

本講義では戦略の基本を理解し、いかに活用するかを学ぶ。

●講義の到達目標

戦略の基本や分析手法を理解して、現実の企業の戦略について把握できるようにする。また戦略立案手法を理解して、どのようにして戦略を構築するかを理解する。わかりやすいケースなどを紹介して、企業経営のなかでの戦略の役割を把握できるようにする。

●講義計画

- 第1回：戦略とは何か
- 第2回：戦略の考え方の変遷
- 第3回：事業戦略の考え方
- 第4回：外部要因の分析
- 第5回：ポジショニング理論とRBV
- 第6回：戦略的資源と競争優位性
- 第7回：事業戦略の立案
- 第8回：ポーターの戦略論
- 第9回：産業連化
- 第10回：製品ライフサイクルと事業戦略
- 第11回：規模と範囲の経済性
- 第12回：事業ポートフォリオ
- 第13回：成長戦略
- 第14回：M&Aと戦略連携
- 第15回：グローバル戦略

●成績評価基準と方法

授業参加状況と発言70%、レポート30%によって総合的に評価する。

●テキスト又は参考文献

浅羽茂・牛島辰男『経営戦略をかむ』有斐閣

●受講上の留意点

講義、議論に積極的に参加する。著名な企業の戦略がどのようなものか興味を持つ。